

第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会 北海道代表決定戦
『新型コロナウイルス感染症の感染者増加に伴う諸連絡について』

北海道バレーボール協会

北海道内での新型コロナウイルス感染者数の増加傾向が続き、道の警戒ステージが10月28日に「ステージ2」、11月7日に「ステージ3」に、移行され、現在も感染者数が増加傾向にあること、高校など教育現場でもクラスターが発生しており、今後予断を許さない所となっております。

当協会では、会長より『「第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会」北海道代表決定戦開催にあたり無観客試合とすることについて』10月28日にHPにて掲載し、最大限のコロナ対策を講じて、大会を構成する全ての方たちの安全を重視し実施することとしております。

一方、今後の状況によっては大会開催中止の判断をすることも想定し、

- (1) 警戒ステージ4以上の発出
- (2) 知事、会場管理者等からイベント等の中止措置等が発出

を基準として、大会前日までに発出された場合は大会すべてを、大会開始以降であればその翌日以降の大会を中止します。

すでに開催要項及び代表者会議資料等により感染症対策を指示しておりますが、大会開催にあたっては、生命・健康、安全を最優先とし、感染拡大のリスクを最大限に排除し、選手・チーム、指導者、審判、運営スタッフが安全に活動できる環境を提供できるよう最善を尽くして実施してまいります。

関係各位の皆様には、急遽の変更事項等により大変ご迷惑をお掛けすることとなりますが、上記、感染防止対策強化にご理解ご協力いただけますよう、重ねてお願い申し上げます。